

# 平成25年度 事務事業マネジメントシート

事業名	議員の政策立案能力強化事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）	主管課	議会事務局				
施策	6-3	地方分権・広域行政への取組	主管課長	矢口 道夫				

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市議会議員	意図	市議会議員の政策立案能力の向上を図る。
事業内容	議会において政策立案に関する研修会を実施し、議員の政策立案能力の更なる向上を図る。			
事業開始から現在までの状況変化	1 千葉県市議会議長会主催の議員合同研修会に参加 (1) 千葉県市議会議長会第4ブロック議員合同研修会 (2) 千葉県市議会議長会議長研修会 2 流山市議会主催の立案能力議員研修会に参加			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成23年度	平成24年度	平成25年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	千葉県市議会主催の研修会	24			
②	流山市議会主催の研修会	103	48	84	人	→→	議会基本条例に基づく議員研修会参加者数（H25年度2日間開催）
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・政策立案能力に関する研修会としては、千葉県市議会議長会及び流山市議会主催の研修会を年6回実施している。 ・流山市議会主催の研修会は、市民・職員も参加可能として、実施している。 ・平成25年度は、2日間あたり3回の講演会を開催した。
事務事業のコスト		平成23年度	平成24年度	平成25年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		757,600	717,800	698,700			
事業費(b)(円)							
うち一般財源							
職員給与費(c)(円)		757,600	717,800	698,700			
人役・職員(人)		0.10	0.10	0.10			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	C 対象が広すぎる
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H25)の改善計画	市議会主催の研修会に市民や職員の参加をいただけるよう議会だより・議会ホームページ・広報でPRに努める。委員会審査において専門的知見の活用を行う。	③取り組みの課題	議会の活動に関係が深く、且つ市民の関心がある研修会のテーマ設定が難しい。
②今年度(H25)に実施した取り組み	議員定数等に関する特別委員会では、参考人招致、市民との意見交換会や公聴会を開催した。	④今後の改善計画	引き続き、委員会審査においては、参考人招致など専門的知見の活用を行う。市議会主催研修会は適切なテーマ設定を行い、研修会の周知を図っていく。